

山には、そま びと 杣人が必要だ。

Forestry Academy Fukushima

林業アカデミーふくしま

2024 就業前長期研修第三期生募集



林業アカデミーふくしま
WEBサイト

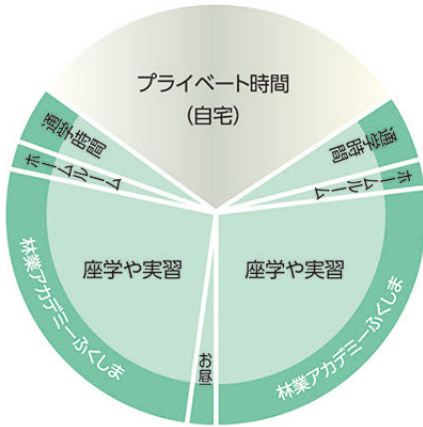


福島県

林業アカデミーふくしま 研修生の1日・1年

1年間という限られた時間の中で効率よく適格なカリキュラムで林業の知識や技術を幅広く学んでいただけます。

研修生の1日

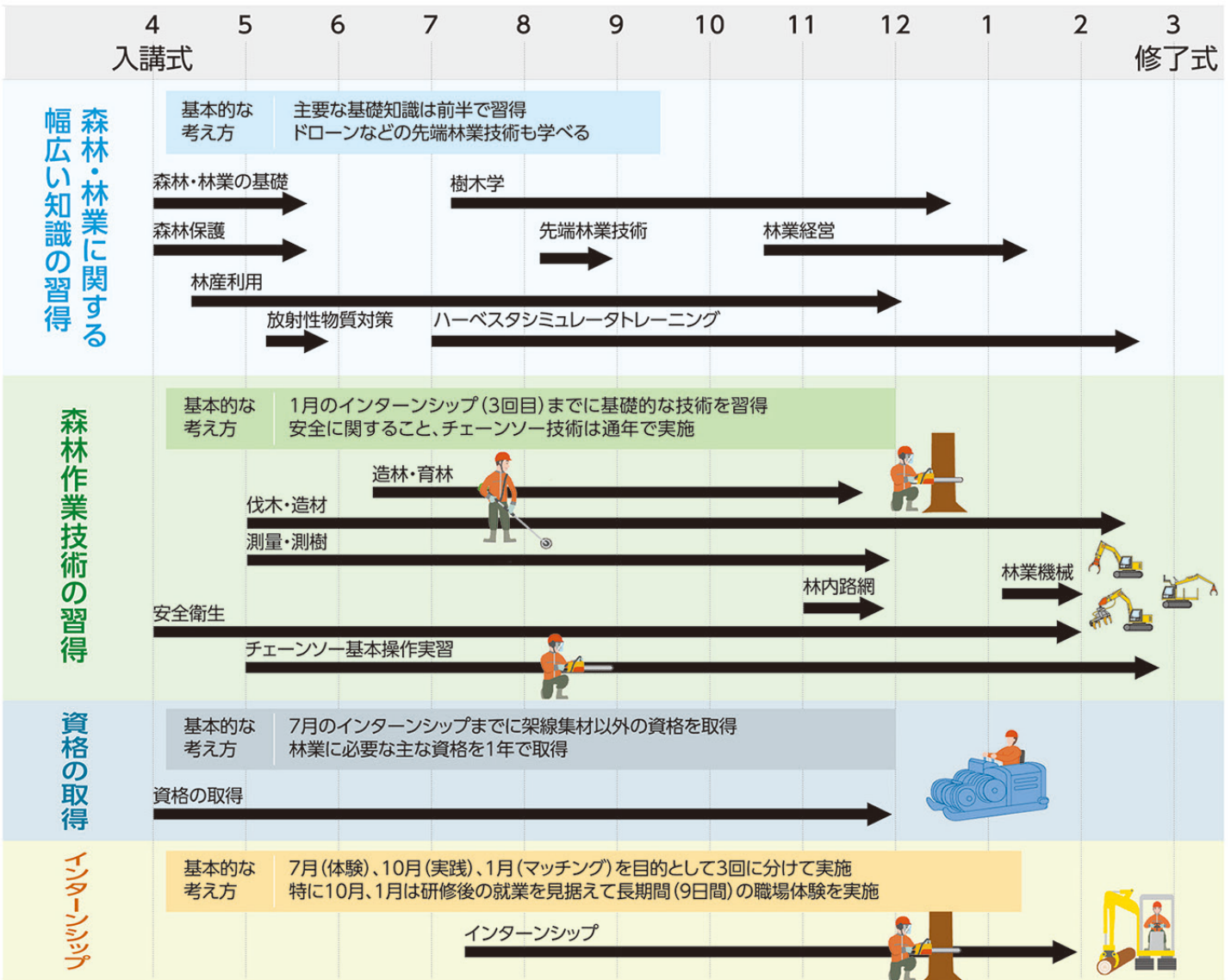


時間割

時限	時間
1	9:10～10:00
2	10:10～11:00
3	11:10～12:00
4	13:00～13:50
5	14:00～14:50
6	15:00～15:50
7	16:00～16:50



研修生は原則平日9時から17時まで座学や実習に取り組みます。研修以外の時間は自主学習で自分に足りない部分を補ったり、アルバイトを行うなど、目標を持って1年間を過ごしています。



基本的な考え方(共通)

- 「安全」を最優先としたカリキュラム(各研修には原則教務担当職員が同行・補助)
- 「適期」の研修を実施するとともに、各研修の「つながり」を意識
- 「自己啓発」(自主学習)の時間を設け、研修生の主体的な学習を促進

福島の森林の未来を担うのはあなたです

森林は地球温暖化防止や土砂災害防止、水源かん養など様々な公益的機能を持ち、人々に広く恩恵を与えてくれます。

また、福島県内の人工林の半数以上は50年生以上となり資源が充実し収穫期を迎えています。今後、公益的機能を維持しつつ資源活用を行うために適切な森林資源の管理が必要です。

これからは「植林→育林→伐採→植林」の循環型林業の推進が求められています。

林業アカデミーふくしまでは、福島の森林の未来を担う仙人(そまびと)を育成します。

※仙人(そまびと)は林業従事者を指しています。



基礎から実践まで!

林業知識、作業内容の意義を学び、チェーンソー、刈払い機、重機の操作やメンテナンスとそれらを活用した効率的な作業などを実践の中で学べます。



先端林業技術も学べる!

ドローンの操作や撮影画像の活用、3Dレーザースキャナによる森林調査、森林GIS等による森林情報の把握など、ICTを活用した先端林業技術が学べるほか、高性能林業機械の操作技術が学べます。

充実した講師陣!

大学の教員や試験研究機関の研究者、各界で活躍されている外部有識者により、最新の専門知識や技術が学べます。また、現場での機械操作や作業のノウハウなどは、県内外のプロフェッショナルにより技能・技術が学べます。

研修内容

2024 林業アカデミーふくしま 就業前長期研修第三期生募集

受講条件

次の2つの条件を全て満たす者

- ①福島県内の林業事業体に就業希望がある者
- ②高等学校卒業または同等以上の学力を持った者

募集定員

15名程度

研修期間

1年間(令和6年4月～令和7年3月)
1日7時限(1時限50分)×215日=1,500時限程度

受講手数料

118,800円
県立高校授業料相当額
※別途作業服、テキスト代
傷害保険等の費用が必要となります。
(1年間で約15万円程度)

※宿泊を伴う研修は、食費は自己負担となります。
※インターンシップ等は食費・交通費等が自己負担となります。

こんな資格が取得できます!

安全衛生教育

- 刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育

安全衛生特別教育

- 伐木等業務に係る特別教育
- 伐木等機械運転業務に係る特別教育
- 走行集材機械運転業務に係る特別教育
- 簡易架線集材装置運転業務に係る特別教育
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- ロープ高所作業特別教育

技能講習

- 車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転技能講習
- 不整地運搬車運転技能講習
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- 玉掛技能講習

その他

- 林業架線作業主任者免許規程に定められた講習
- 赤十字救急法救急員認定講習

最新の林業機械・機器、訓練装置を活用し、 実践力を有する林業従事者を育成!

最新の林業機械

- ハーベスタ、フォワーダ、グラップル付バックホウ等の林業機械を使用した実技研修
- ハーベスタシミュレーターによる林業機械の模擬練習

各種訓練装置

- 伐倒反復訓練装置、風倒木伐倒訓練装置、枝払い訓練装置、キックバック装置の設備を活用した反復訓練

架線集材機械

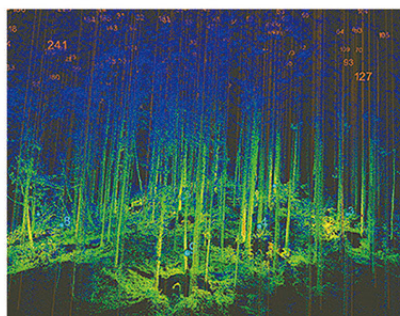
- 全国的にも珍しい架線集材機械の操作実習

最新ICT機器

- 大型ドローン、森林3次元計測システム「OWL」、路網設計支援ソフト「FRD」の導入等



ハーベスタシミュレーター



森林3次元計測システム「OWL」

就業前長期研修

研修講座概要

- 苗木の植栽から保育、木材の搬出利用まで幅広い知識と技術の習得
- 森林施業に必要な資格の取得及び現場作業を安全・確実に実施するための技能の習得
- インターンシップ等を通じた知識・技能・技術の向上

カリキュラム

研修講座は4つの柱で構成。実践力を身に付けるための実習を中心に、福島県の実情や将来性を踏まえたカリキュラム。

- 森林・林業に関する幅広い「知識」の習得
- 森林施業「技術」の習得
- 「資格」の取得
- 「インターンシップ」の実施

緑の青年就業準備給付金制度

安心して研修に専念できるための給付金支援制度があります。

制度の目的

研修終了後1年以内に林業分野に就業し、その中核を担うことに強い意志を持っている方への国の給付金制度です。

給付額 (予定額)

年間142万円

※受給希望者の数により、上限額とならない場合があります。

給付要件及び 受給後の義務

- 研修受講後の就業予定時の年齢が45歳未満であること
- 適切に研修を受講すること(すべての研修課程を受講すること)
- 研修受講時、常用雇用の契約を締結していないこと
- 原則として生活費の確保を目的とした国の他の事業による給付等を受けていないこと
- 過去に本給付金の給付を受けていないこと
- 研修終了後1年以内に林業分野に就業し、2年間以上継続して従事すること
※就業にあたり、雇用主との常用雇用の雇用契約締結が必要
※林業分野に就業:県内の森林組合・林業事業体等への就業
- 研修中には研修状況報告を2回、就業後5年間は就業状況報告を年2回行うこと

給付金の返還

給付金の受給後に上記に規定する項目が遵守されない場合は、原則として給付金の返還が必要となります。

インターンシップ

林業アカデミーふくしまでは林業技術の習得だけではなく、インターンシップを行い、林業事業体の仕事を体験し、林業への理解を深めるとともに働くイメージを構築します。

インターンシップは3期に分け、計21日間の研修が行われます。
実際の林業事業体での就業を体験し、林業で働くイメージを養います。



林業の現場を学ぶための実習フィールドを準備。
より実践的な技術を学ぶことができます。

実習フィールド



妙見山実習フィールド



埴町実習フィールド

実習フィールド	アカデミーからの移動時間	面積	所有形態	主な実習内容(予定)
妙見山実習フィールド 郡山市三穂田町下守屋 妙見山国有林201林班	約20分	99.00ha	国有林	・樹木学 ・測量、測樹 ・下刈り、除伐 等
埴町実習フィールド 東白川郡埴町大字湯岐字関場1番地1	約1時間40分	54.10ha	埴町	・樹木学 ・測量、測樹 ・造林、育林 ・伐木、造材 ・林業機械 ・架線集材 等

「林業アカデミーふくしま」に関するよくいただく質問などをWEBサイトでご確認いただけます。
メールでも受付をしております。

- 受講条件はありますか？
- どのような資格が取れますか？
- 選考試験の検定料はかかりますか？
- 給付金とは何ですか？

林業アカデミーふくしま **検索**



林業アカデミーふくしま
WEBサイト

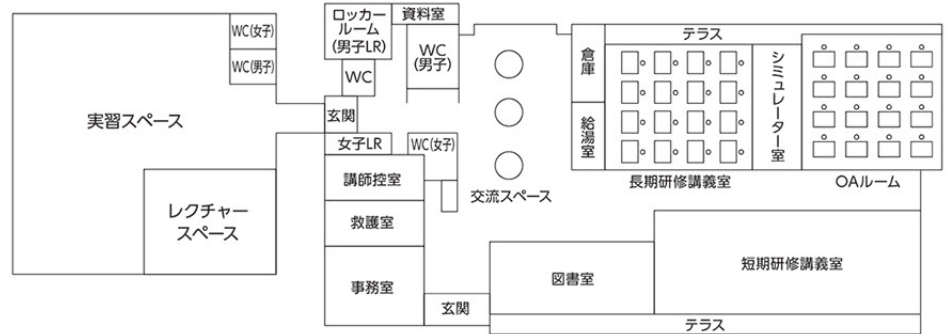
企画研修部(林業アカデミーふくしま担当)
TEL 024-945-5974・5975
メール foresty.rc@pref.fukushima.lg.jp



相談窓口

林業アカデミーふくしま研修施設

福島県産材を使用した、林業技術の学び舎



実習棟

研修棟

アクセスマップ



- JR郡山駅から車で約20分
- 郡山南I.Cから車で約10分
- 安積永盛駅から徒歩30分



福島県林業研究センター 敷地内

所在地

〒963-0112 郡山市安積町成田字西島坂1
 TEL 024-945-5974・5975 FAX 024-983-5251
 E-mail forestry.rc@pref.fukushima.lg.jp